

GMKtec

The Leader in Desktop AI Supercomputing

GMKtec NUCBOX G11 ユーザーマニュアル

著作権表示

Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. 本書の無断転載・複製を禁止します。

本ユーザーマニュアルの著作権は、Shenzhen GMK Technology Co., Ltd.に帰属します。GMKtec の許可なく、本書の全部または一部を転載、複製、翻訳、配布することはできません。

ご使用前の注意事項および免責事項

このたびは GMKtec 製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、必要なときに参照できるよう大切に保管してください。

本マニュアルの内容は、製品改良などのため予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。最新版の情報については、公式サポートサイト (www.gmktec.com) をご確認ください。

ワイヤレスキーボードまたはワイヤレスマウスをご使用の場合、Microsoft アカウントの初期設定時には、ワイヤレス dongle (通常はキーボード・マウスセットに付属) が必要になる場合があります。初期設定完了後は、Bluetooth または Wi-Fi 経由で他のワイヤレスデバイスを接続できます。

ご使用中に問題が発生した場合は、記載のサポート窓口までお問い合わせください。サポート担当より順次対応いたします。

本マニュアルは、作成時点の情報をもとに作成されています。GMKtec は、本マニュアルおよび製品について、明示または黙示を問わず、特定目的への適合性や第三者権利の非侵害性などに関する保証を行うものではありません。

GMKtec は、本製品または本マニュアルの使用により生じた損害 (データ損失、業務中断、利益損失などを含みます) について、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

地域や国の法令により、上記の内容の一部が適用されない場合があります。

本マニュアルに記載されている第三者の製品名、会社名、サービス名などは、各所有者の商標または登録商標です。

以下の場合、GMKtec の保証およびサービスの対象外となることがあります。

- (1) GMKtec の許可なく、製品の修理、改造、分解、または部品交換が行われた場合。
- (2) 製品のシリアル番号が汚損、改ざん、または削除されている場合。

目次

このユーザーマニュアルについて	1
表示アイコンと説明	1
パッケージ内容	1
ミニ PC について	3
デバイスについて	3
正面図	3
背面図	4
左側面図	5
技術仕様	6
ミニ PC の使用	7
接続手順	7
VESA マウントの取り付け	7
基本設定	7
BIOS 設定画面に入る	7
起動モードを自動電源オン (Power On) に変更する手順	9
Wake-on-LAN の設定手順	12
熱設計電力モードの設定手順	15
ファン速度の設定手順	18
ミニ PC のアップグレード	23
分解方法	23
メモリモジュールの取り付け	24
M.2 SSD の取り付け	24
無線ネットワークカードの取り付け	24
認証とコンプライアンス	26
FCC コンプライアンスに関する声明	26
EU 適合宣言	26
付録	28
安全上の警告と注意事項	28
使用環境	28
操作とメンテナンス	28
使用上の注意	28
サービスとサポート	30

このユーザーマニュアルについて

本ユーザーマニュアルでは、ミニ PC のハードウェア構成およびソフトウェア機能の概要について説明します。本書は以下の章で構成されています。

第 1 章: ミニ PC について

本章では、ミニ PC の各ハードウェアコンポーネントについて説明します。

第 2 章: ミニ PC の使用

本章では、ミニ PC の基本的な使い方について説明します。

第 3 章: ミニ PC のアップグレード

本章では、メモリモジュール、ワイヤレスモジュール、ハードドライブ / ソリッドステートドライブのアップグレードについて説明します。

第 4 章: 認証とコンプライアンス

本章では、各地域における製品認証およびコンプライアンス情報について説明します。

第 5 章: 付録

本章では、安全上の警告、注意事項、および適切な使用方法について説明します。

第 6 章: サービスとサポート

本章では、公式のお問い合わせ先およびアフターサービス窓口について説明します。

表示アイコンと説明

本マニュアルで使用するアイコンと情報の意味は、以下のとおりです。

重要: 作業を完了するために必ず確認していただきたい重要な情報です。

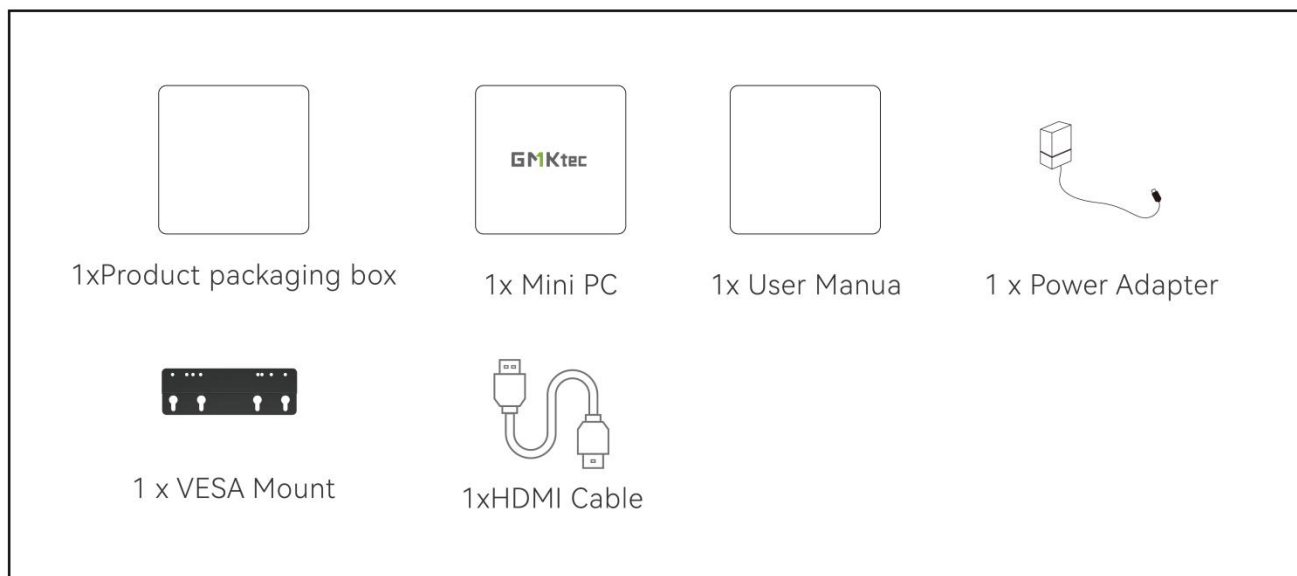
注: 作業を進めるうえで役立つ補足情報やヒントです。

警告: お客様の安全を確保し、ミニ PC のデータやコンポーネントの損傷を防ぐために、必ずお守りいただきたい重要な情報です。

パッケージ内容

ミニ PC のパッケージには、以下のものが同梱されています。

製品梱包箱x1、ミニ PCx1、ユーザーマニュアル / 保証書x1、電源アダプターx1、VESA マウントx1、HDMI ケーブルx1



注:

画像は参考用です。実際の製品および同梱品は、地域や販売仕様により異なる場合があります。お手元の製品をご確認ください。

*付属の電源アダプターは、モデルや地域によって異なる場合があります。

ミニ PC に付属するアクセサリはモデルによって異なる場合があります。同梱品の詳細は、該当モデルのユーザーマニュアルをご確認ください。

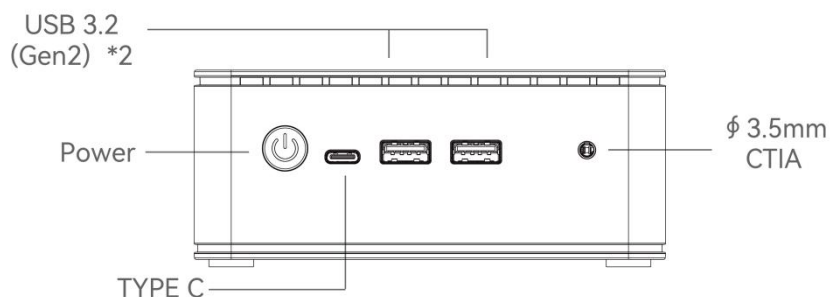
保証期間内に、通常の使用条件下で製品または付属品に故障が発生した場合は、保証書と故障品をご用意のうえ、GMKtec 認定サービスセンターまでお問い合わせください。

ミニ PC について

デバイスについて

ご使用前に、本体のインターフェースおよびボタンの位置をご確認ください。

正面図



USB 3.2 (Gen 2) :

この USB 3.2 ポートは、最大 10Gbps のデータ転送速度に対応しています。



3.5mm CTIA オーディオ端子:

この端子は、スピーカーやヘッドホンなどのオーディオ出力機器の接続に使用します。外部マイクなどのオーディオ機器の接続にも使用できます。



電源ボタン

この電源ボタンは、ミニ PC の電源をオン / オフするために使用します。

白色 LED インジケータを内蔵しています。本体の電源が入っているときは点灯し、スリープモード時はゆっくり点滅します。

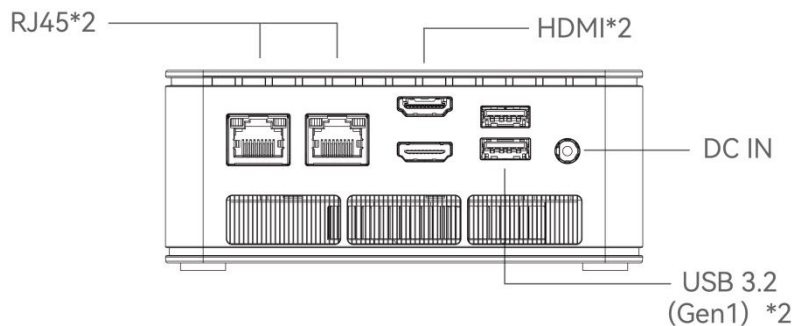


TYPE-C

この Type-C ポートは、USB 3.2 (Gen 2) による最大 10Gbps のデータ転送、および最大 4K@60Hz の映像出力に対応しています。電源入力には対応していません。



背面図



RJ45(LAN)

このネットワークポートは、標準のイーサネットケーブルを使用した LAN 接続に対応しています。

HDMI

HDMI ポートはフル HD ディスプレイ機器に接続でき、より快適な視聴環境を提供します。

注：このポートを映像出力として使用する場合、最大 4K@60Hz の解像度に対応します。実際の解像度は、ケーブルや接続機器によって異なる場合があります。

USB3.2 (Gen1)

この USB 3.2 ポートは、最大 5Gbps のデータ転送速度に対応しています。

DC IN



電源アダプターは AC 電源を DC 電源に変換し、このポートからミニ PC へ給電します。ミニ PC の損傷を防ぐため、必ず付属の電源アダプターをご使用ください。

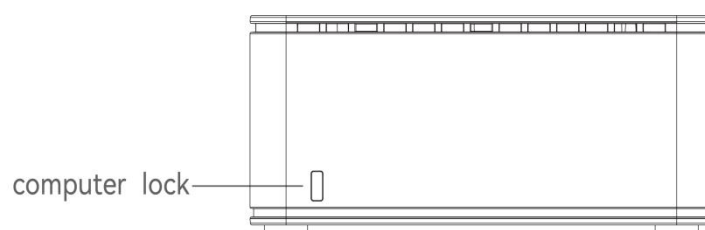
重要：電源アダプターは動作中に熱くなることがあります。布などで覆わず、身体から離してご使用ください。

注：

電源アダプターはモデルおよび地域によって異なる場合があります。詳細は以下をご確認ください。

64.98W 電源アダプター： +19VDC= 3.42A、64.98W

左側面図



コンピューターロック

このポートは、セキュリティロックを接続し、本体をデスクやキャビネットなどに固定して、盗難や不意の移動を防ぐためのものです。

通気孔（排気口）

通気孔は、下部シャーシの底面・側面、および上部カバーと下部シャーシの接合部にあります。詳細は実際の製品をご確認ください。

重要：紙、本、衣類、ケーブルなどで通気孔をふさがらないでください。通気が不十分な場合、過熱、動作異常、またはデバイスの損傷につながるおそれがあります。

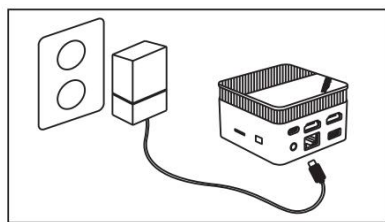
技術仕様

モデル	G11	
CPU	AMD Ryzen Embedded R2514 4コア/8スレッド、最大ブースト周波数 3.7GHz、4MB L3 キャッシュ	
GPU	AMD Radeon™ Graphics	
メモリ	2×DDR4 SO-DIMM 16GB / 32GB（実際の容量は購入仕様により異なります）	
ストレージ	2×M.2 2280 SSD（PCIe 3.0）512GB / 1TB（実際の容量は購入仕様により異なります）	
ネット ワーク	Wi-Fi	Wi-Fi 6E 802.11 a/b/g/n/ac/ax
	Bluetooth	BT5.2
	イーサネット	2×LAN（RJ45）2.5G
電源アダプター	DC IN 19V 3.42A	
梱包内容	ミニ PC×1、ユーザーマニュアル / 保証書×1、電源アダプター×1、VESA マウント×1、HDMI ケーブル×1	
映像出力	HDMI×2、Type-C: 最大 4K@60Hz	
サイズ	128.5×127×51mm	

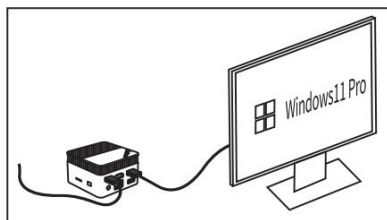
注：本マニュアルに掲載されている画像は参考用です。製品の仕様、ボタンの機能および外観は、予告なく変更される場合があります。

ミニ PC の使用

接続手順

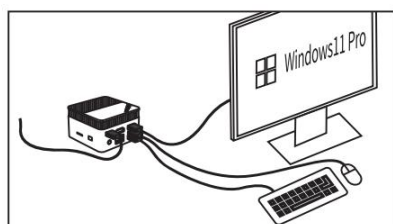


1. 本製品に付属の電源アダプターをご使用ください。



2. HDMI ケーブルでモニターを接続します。認証済みの HDMI ケーブルをご使用ください。

3. キーボードとマウスを接続します。



4. 初めてシステムを起動する場合は、Windows の初期設定ガイドに従って操作してください。この間は電源を切らないでください。初回起動からデスクトップが表示されるまで、約 10 分かかる場合があります。しばらくお待ち

ください。

5. システムの初期設定時に、インターネット接続後に個人アカウントでログインできなくなることを避けるため、必要に応じて Wi-Fi および LAN をオフにし、「スキップ」オプションを選択してください。

*画像は参考用です。

VESA マウントの取り付け

VESA ブラケット（パッケージに同梱）をモニター背面に取り付けることで、ミニ PC をモニター背面にしっかりと固定でき、作業スペースをすっきり保てます。



*画像は参考用です。

1. VESA 穴のあるミニ PC 背面に、VESA マウントブラケットを取り付けます。

2. VESA 穴のあるモニター背面に、VESA マウントブラケットを取り付けます。

ブラケットは付属のネジで固定してください。VESA マウントブラケットを取り付ける際は、しっかりと固定されていることを確認してください。

基本設定

BIOS 設定画面に入る

BIOS (Basic Input/Output System) には、ミニ PC を起動するために必要なハードウェア構成設定が保存されています。

通常は、初期設定の BIOS で最適なシステムパフォーマンスを維持できます。BIOS 設定の変更が必要となるのは、起動時にエラーメッセージが表示され BIOS 設定へのアクセスを求められた場合、または新しいシステム

コンポーネントを取り付けた後に BIOS の設定や更新が必要な場合です。

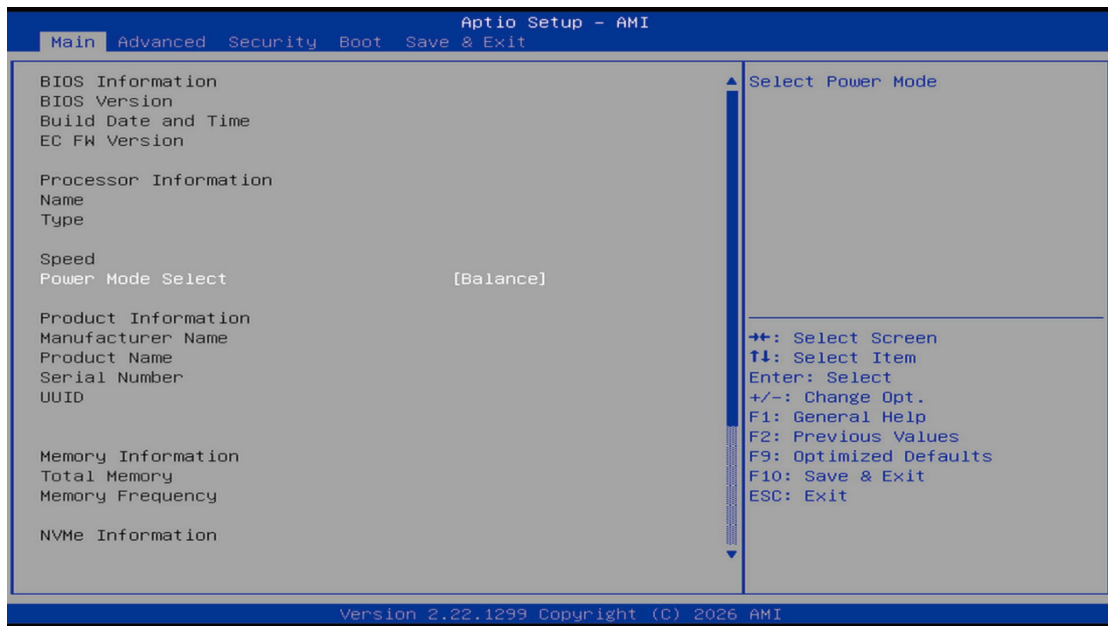
警告: BIOS 設定を誤ると、システムが不安定になったり、起動できなくなったりするおそれがあります。BIOS 設定の変更は、専門知識を持つ方の指導のもとで行うことを強くおすすめします。

電源オフの状態ですべての電源ボタンを押して、ボタンのランプが点灯したら、Aptio Setup (AMI) の BIOS 画面が表示されるまでキーボードの ESC キーを押し続けます。

起動モードを自動電源オン（Power On）に変更する手順

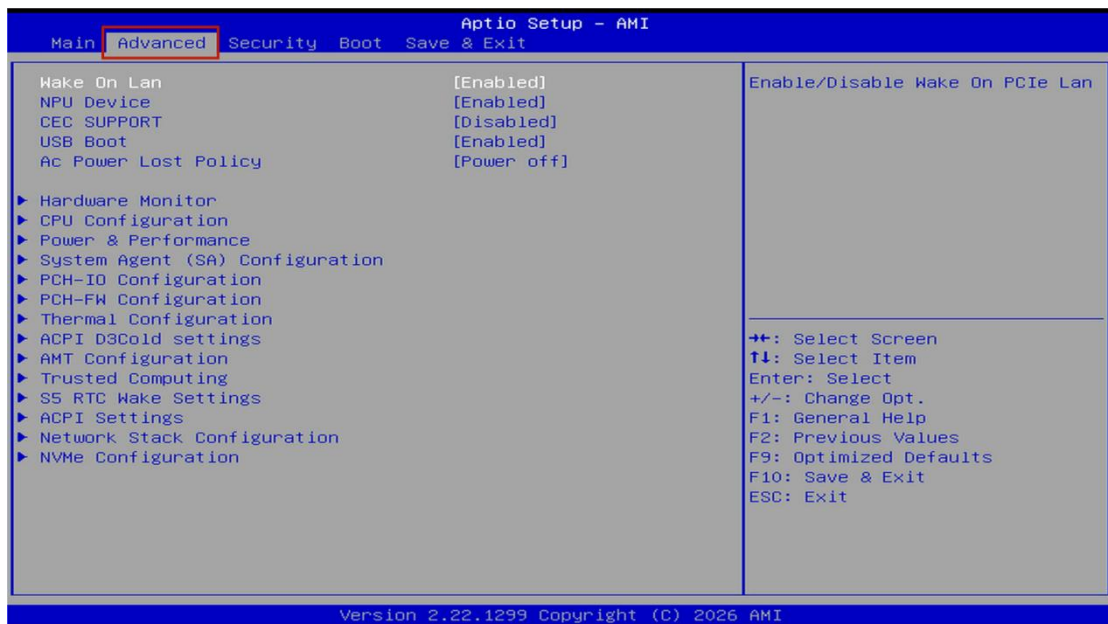
1. BIOS に入る

システム起動中に ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



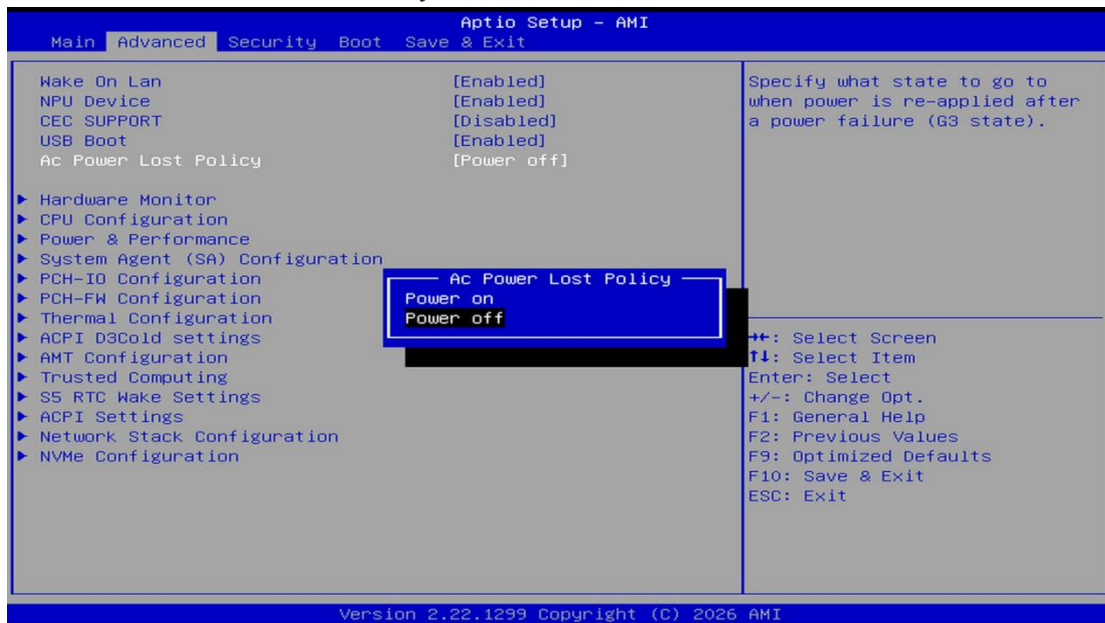
2. Advanced に移動する

右矢印キー（→）で Advanced メニューを選択します。



3. AC Power Lost Policy を選択する

下矢印キー（↓）で AC Power Lost Policy を選択します。



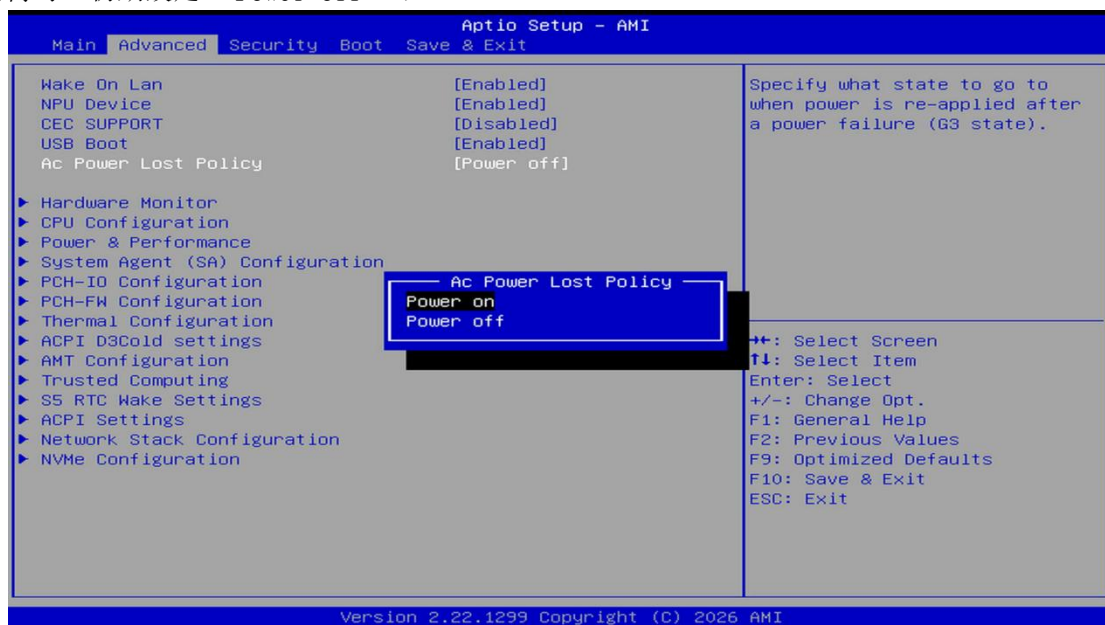
4. AC Power Lost Policy の値を変更する

Enter キーを押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）で電源オンモードを切り替えます。

Power off: システムを起動するには電源ボタンを押す必要があります。

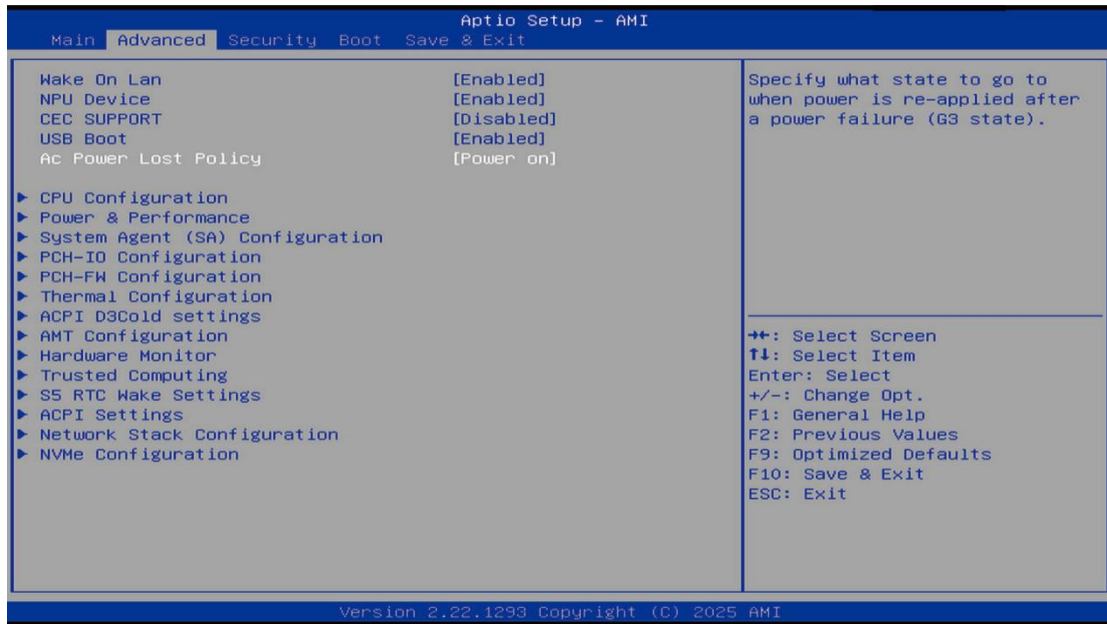
Power on: AC 電源が復帰すると、システムが自動的に起動します。

（工場出荷時の初期設定は Power off です。）



5. Power On を選択する

Power On を選択し、Enter キーを押して確定します。



6. Save Changes and Exit を実行する

右矢印キー（→）で Save & Exit 画面に移動します。Save Changes and Exit を選択し、Enter キーを押して設定を保存し、BIOS を終了します。

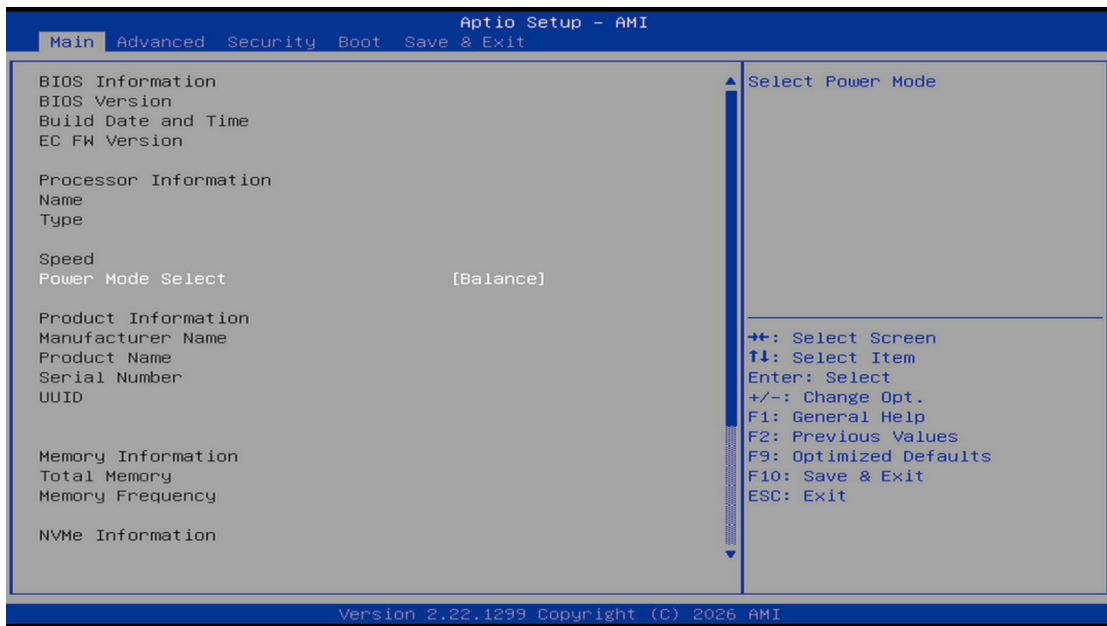


上記の手順を完了すると、AC 電源投入時にシステムが自動的に起動します（自動電源オン）。

Wake-on-LAN の設定手順

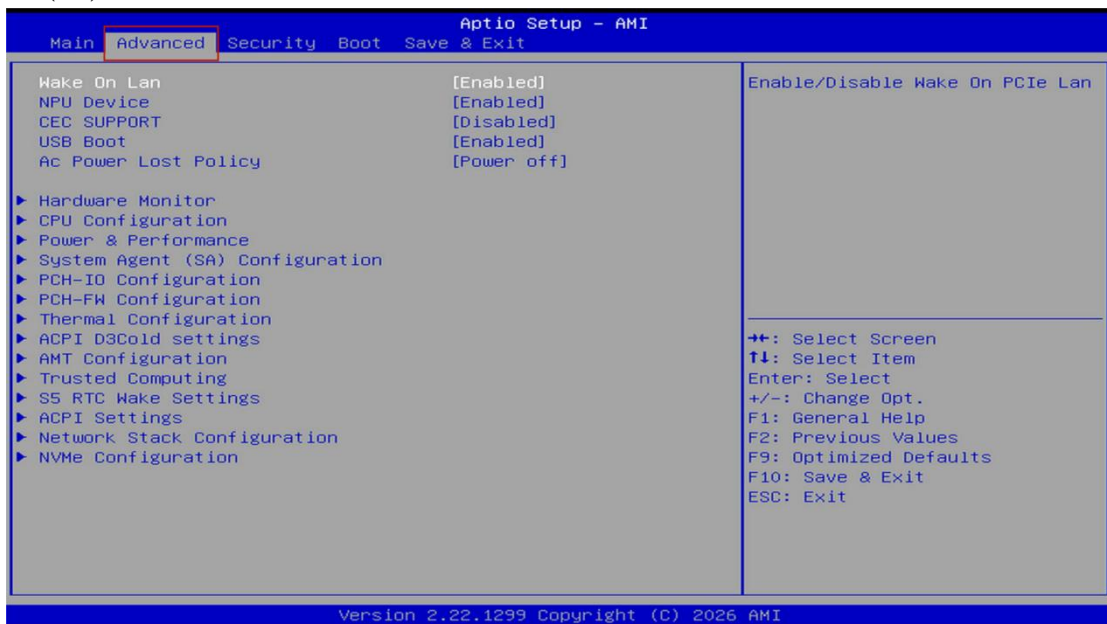
1. BIOS に入る

システム起動中に ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



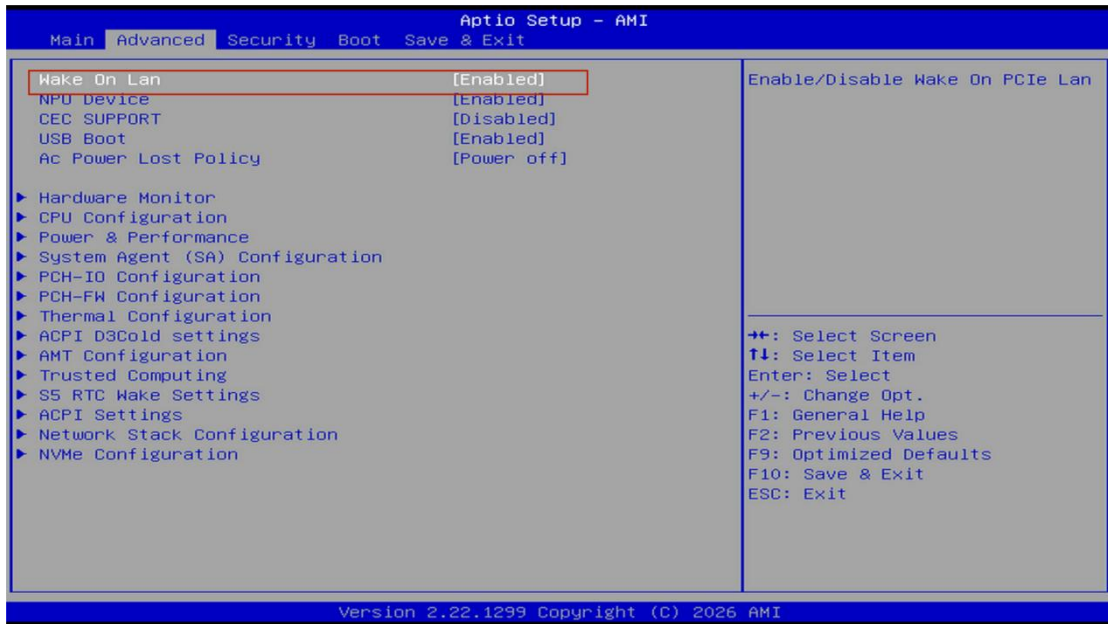
2. Advanced に移動する

右矢印キー (→) を使用して、Advanced メニューを選択します。



3. Wake On Lan を選択する

下矢印キー（↓）で Wake On Lan を選択します。

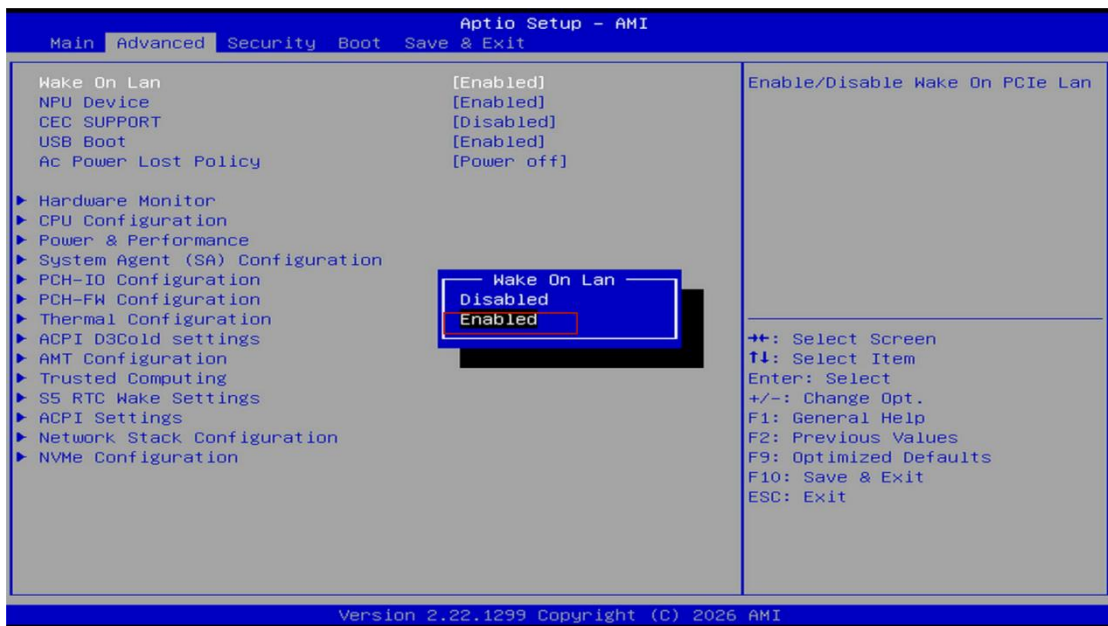


4. Wake On Lan の値を変更する（初期設定: Enabled）

Enter キーを押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）で Wake-on-LAN モードを切り替えます。

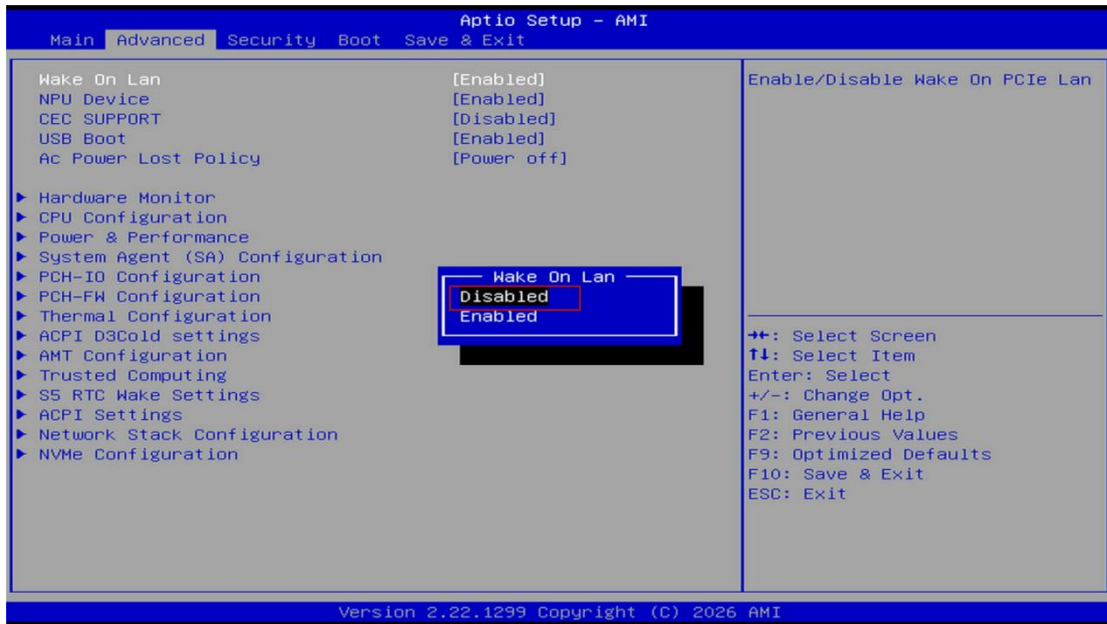
Disabled: Wake-on-LAN を無効にします。

Enabled: Wake-on-LAN を有効にします。



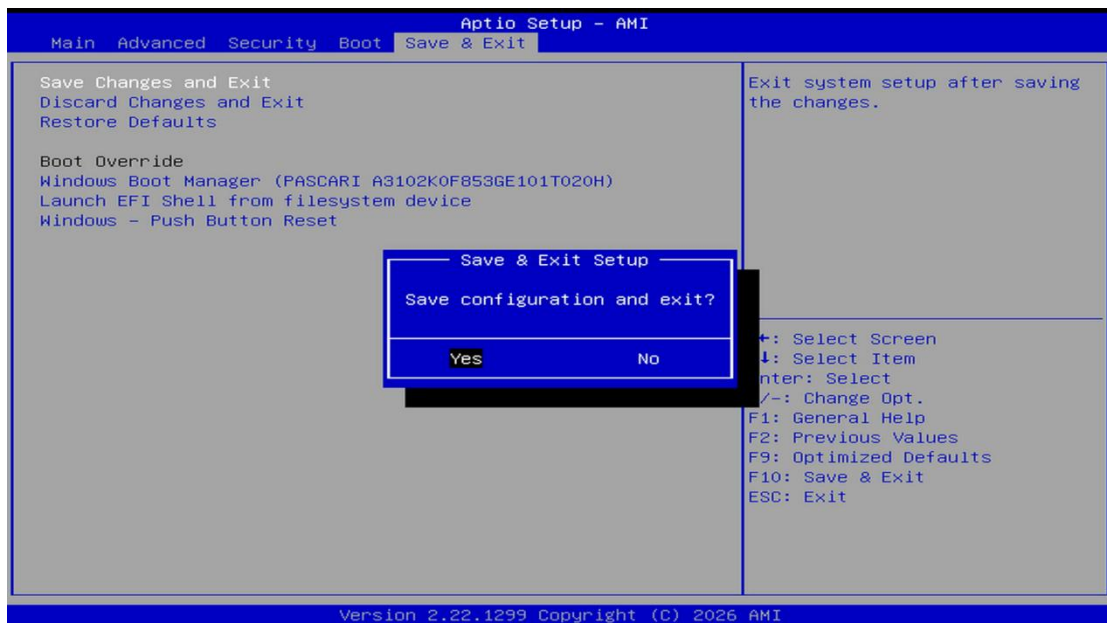
5. 希望のモードを選択する（例： Disabled）

Disabled（Wake-on-LANを無効にする）を選択し、Enterキーを押して確定します。



6. Save Changes and Exit を実行する

右矢印キー（→）で Save & Exit 画面に移動します。Save Changes and Exit を選択し、Enter キーを押して設定を保存し、BIOS を終了します。

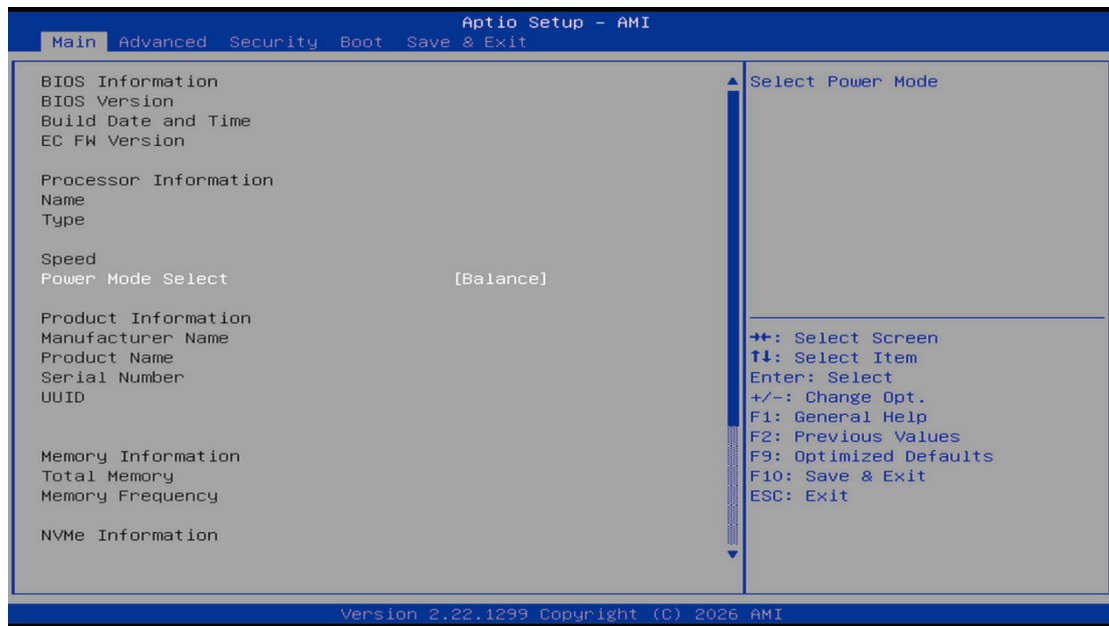


上記の手順を完了すると、Wake-on-LAN 設定が選択した内容に変更されます。

熱設計電力モードの設定手順

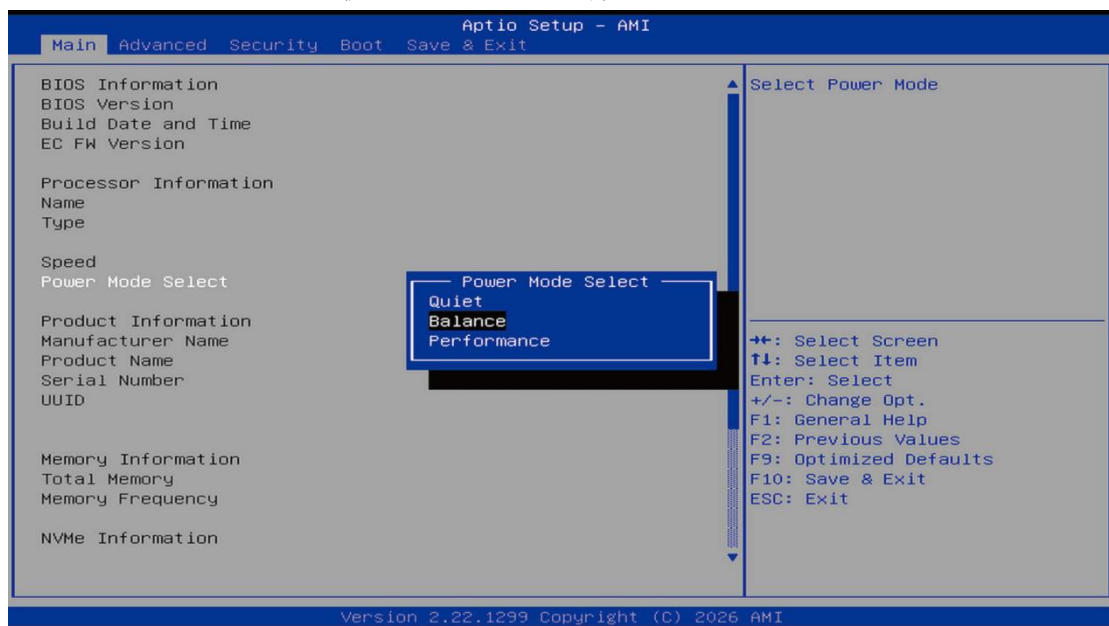
1. BIOS に入る

デバイスを電源に接続し、電源がオフの状態ですべて電源ボタンを短く押してシステムを起動します。起動中に ESC キーを繰り返し押し、BIOS 設定画面に入ります。



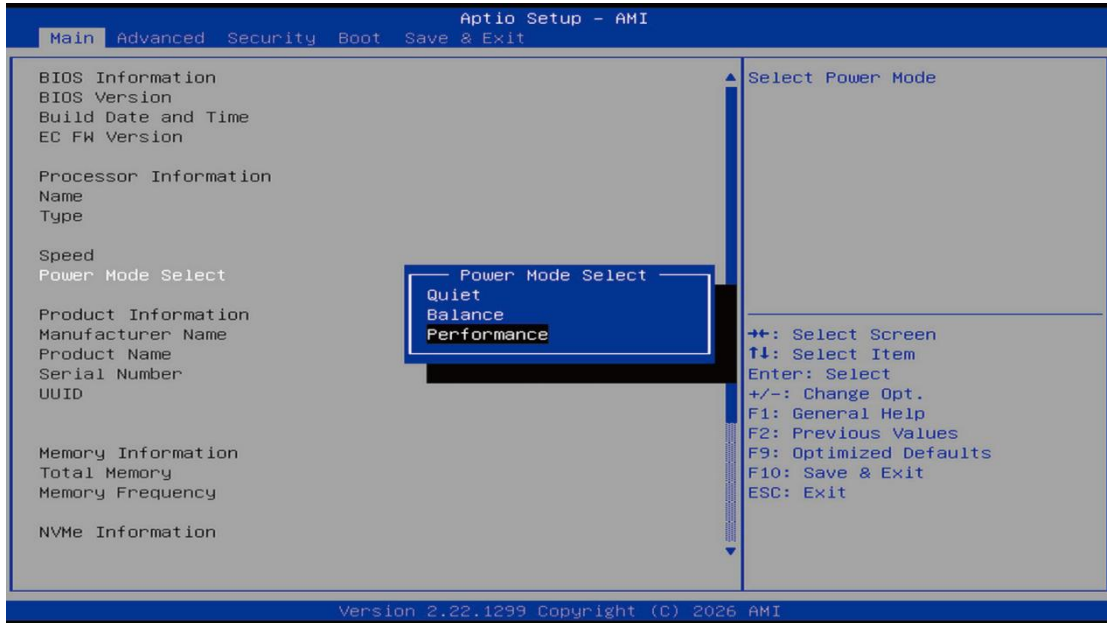
2. Power Mode Select を選択する

矢印キーで Power Mode Select を選択し、Enter キーを押します。



3. Power Mode Select の値を変更する

用途に応じて熱設計電力モードを調整できます（工場出荷時の初期設定：Balance）。下矢印キー（↓）で利用可能なモードを順に切り替えます。

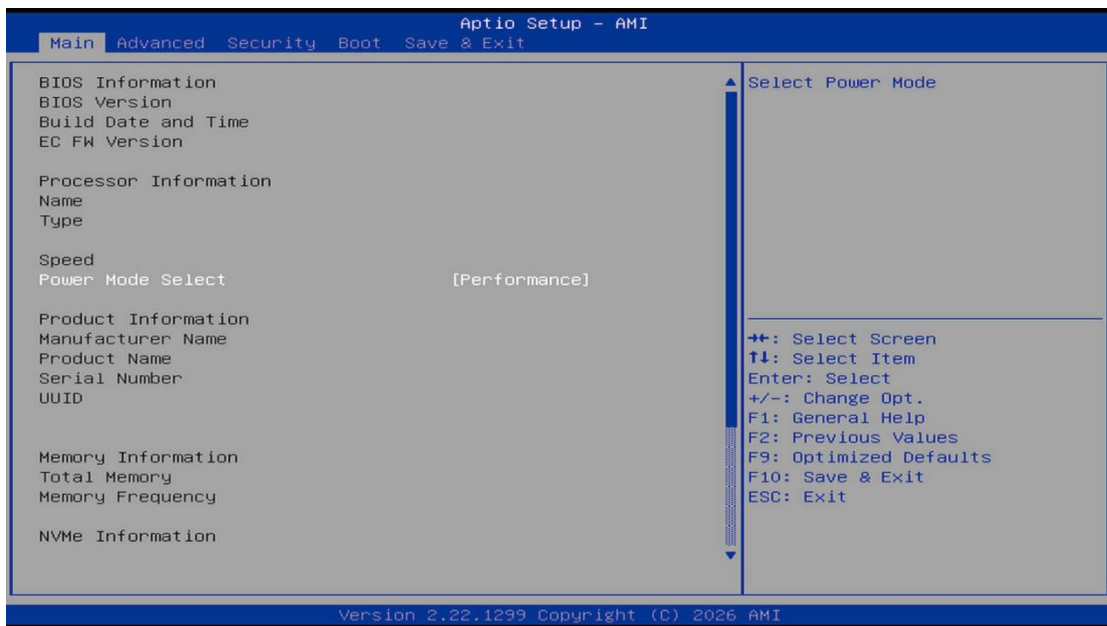


注:

Quiet: 静音モード; Balance: バランスモード; Performance: パフォーマンスモード

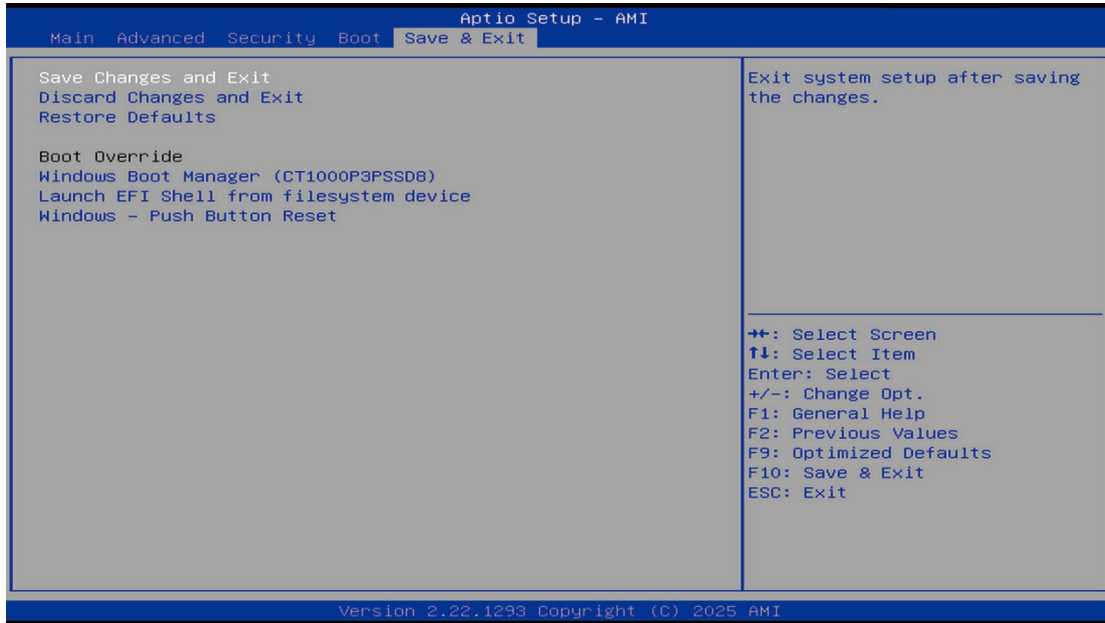
4. 希望の熱設計電力モードを選択する

Enter キーを押して、選択したモードを確定します。



5. Save Changes and Exit を実行する

右矢印キー（→）で Save & Exit 画面に移動します。Save Changes and Exit を選択し、Enter キーを押して設定を保存し、BIOS を終了します。

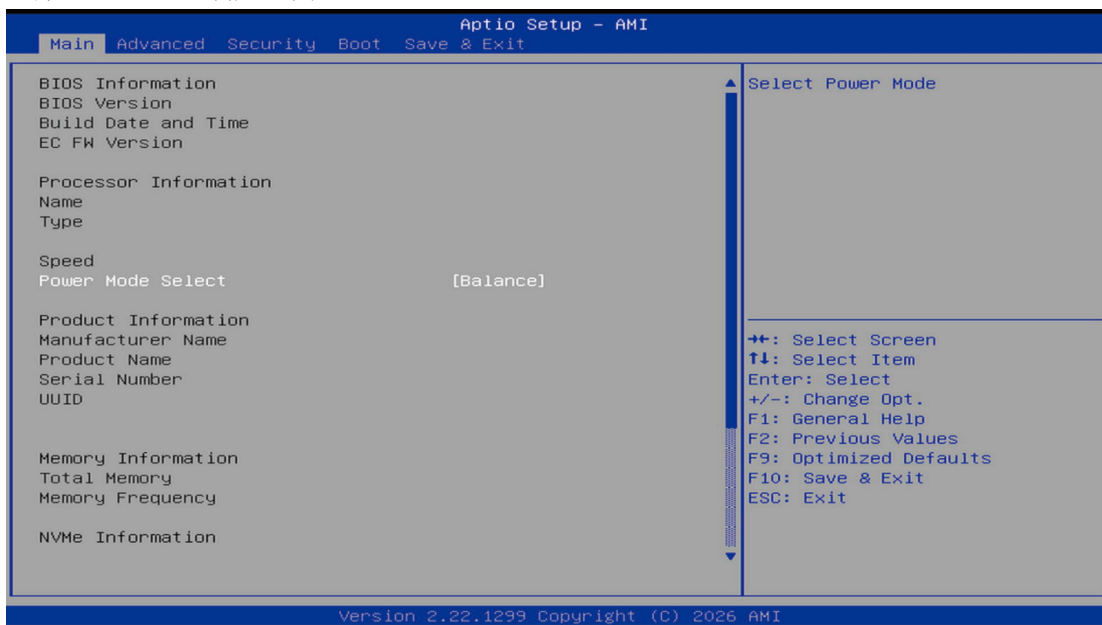


上記の手順を完了すると、熱設計電力モードが変更されます。

ファン速度の設定手順

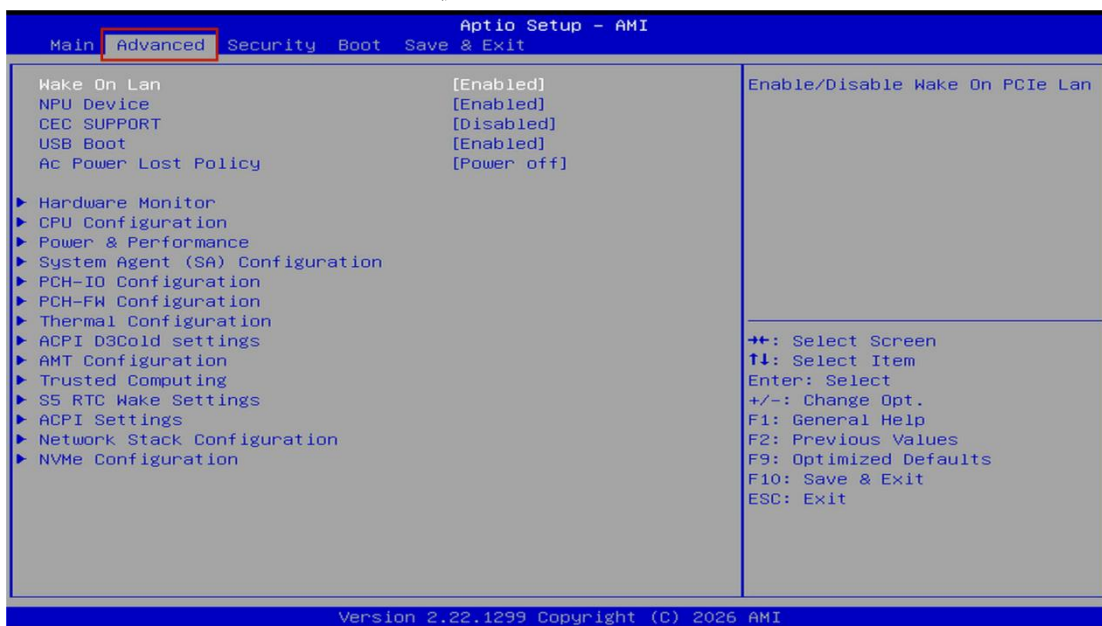
1. BIOS 画面に入る

デバイスを電源に接続し、電源がオフの状態ですべての電源ボタンを短く押してシステムを起動します。起動中に ESC キーを繰り返し押し続けて、BIOS 設定画面に入ります。



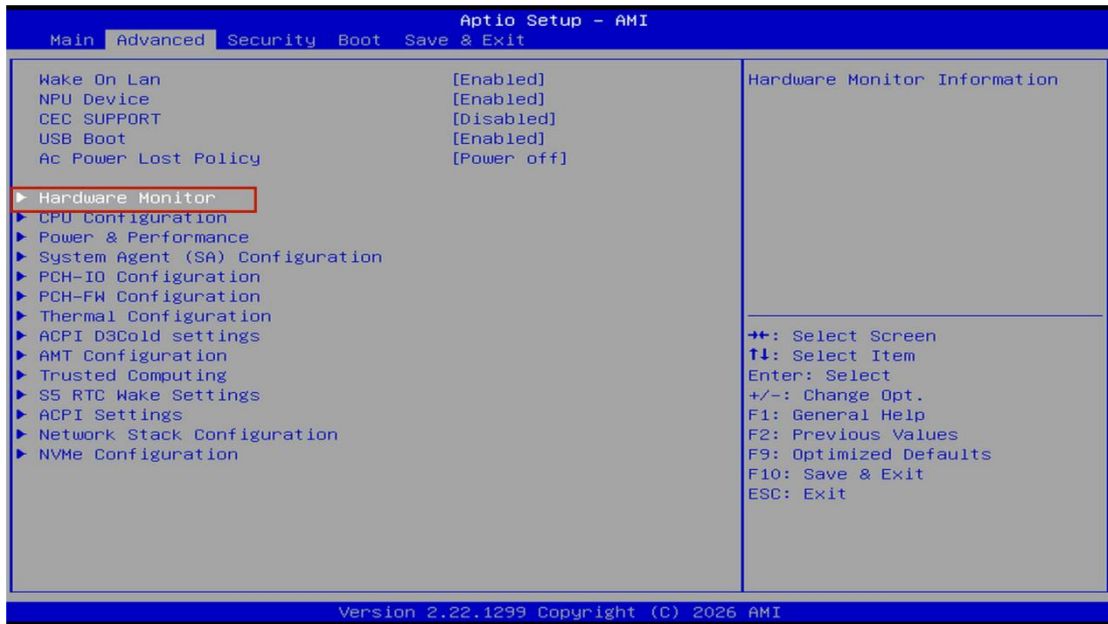
2. Advanced 画面に移動する

右矢印キー（→）で Advanced メニューを選択します。



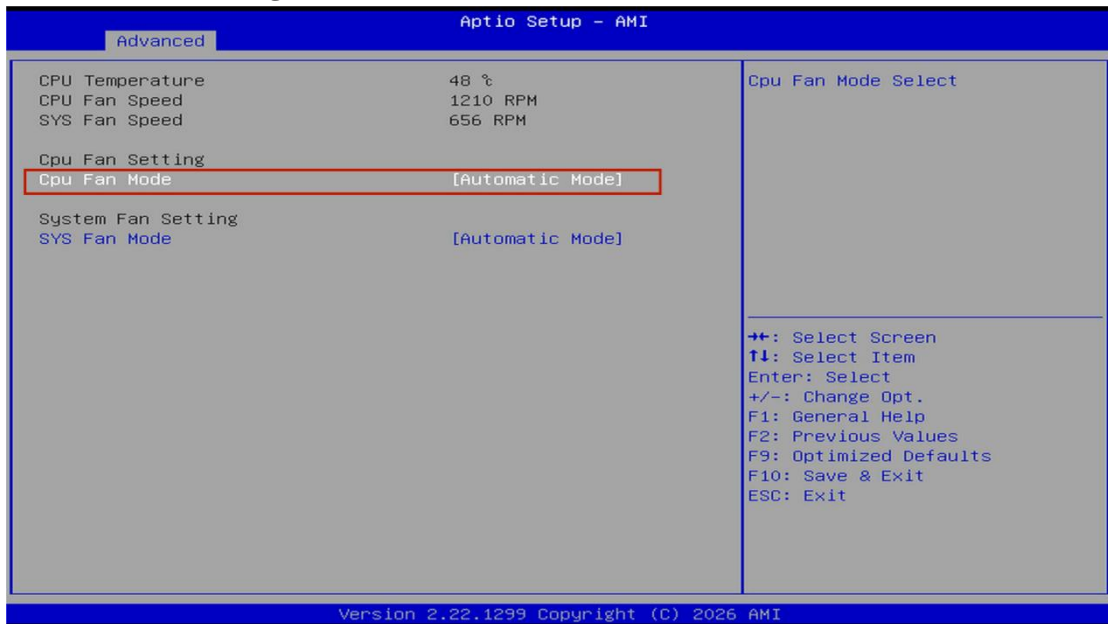
3. Hardware Monitor を選択する

下矢印キー（↓）で Hardware Monitor を選択し、Enter キーを押します。



4. Hardware Monitor 項目を開く

Hardware Monitor メニューでは、現在のファン速度を確認し、CPU ファンおよびシステムファンの速度を調整できます。CPU Smart Fan Configuration を選択し、Enter キーを押します。



5. CPU Fan Mode オプションを設定する

Enter キーを押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）で CPU Fan Mode オプションを切り替えます。

Manual PWM Mode: ファンのデューティサイクルを手動で調整します。

Automatic mode: ファン速度を自動制御します。

設定可能なパラメーター:

Fan OFF temperature limit: ファンが停止する温度。

Fan Start temperature limit: ファンが動作を開始する温度。

Fan Full Speed temperature limit: ファンがフルスピードで動作する温度。

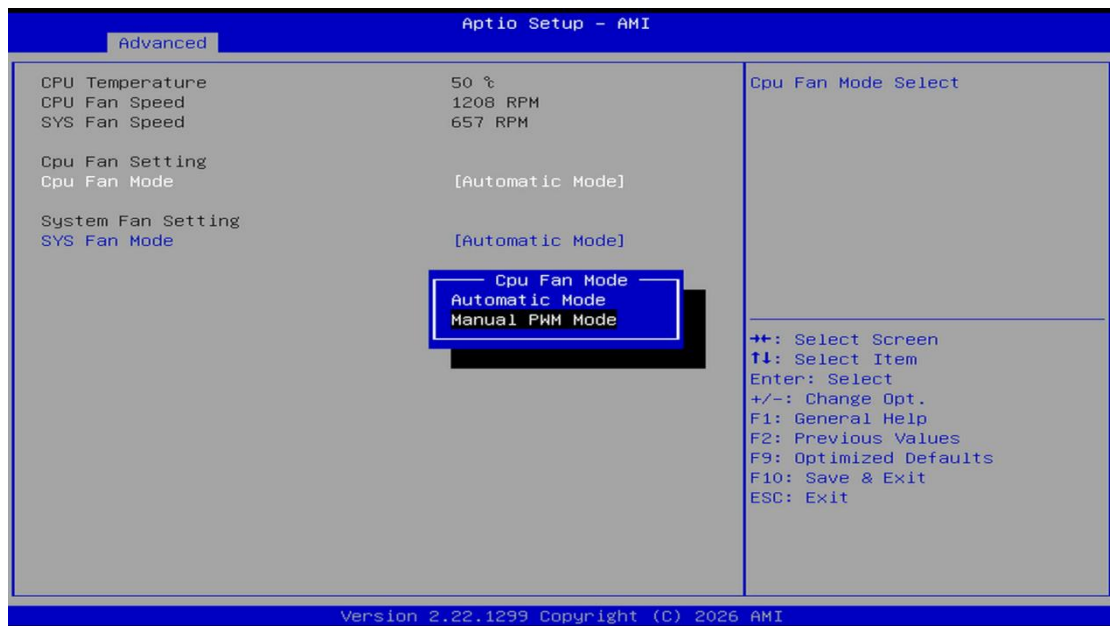
Fan Start PWM: 初期デューティサイクル（設定値×100%）。

PWM SLOPE SETTING: PWM 曲線の傾き。

注:

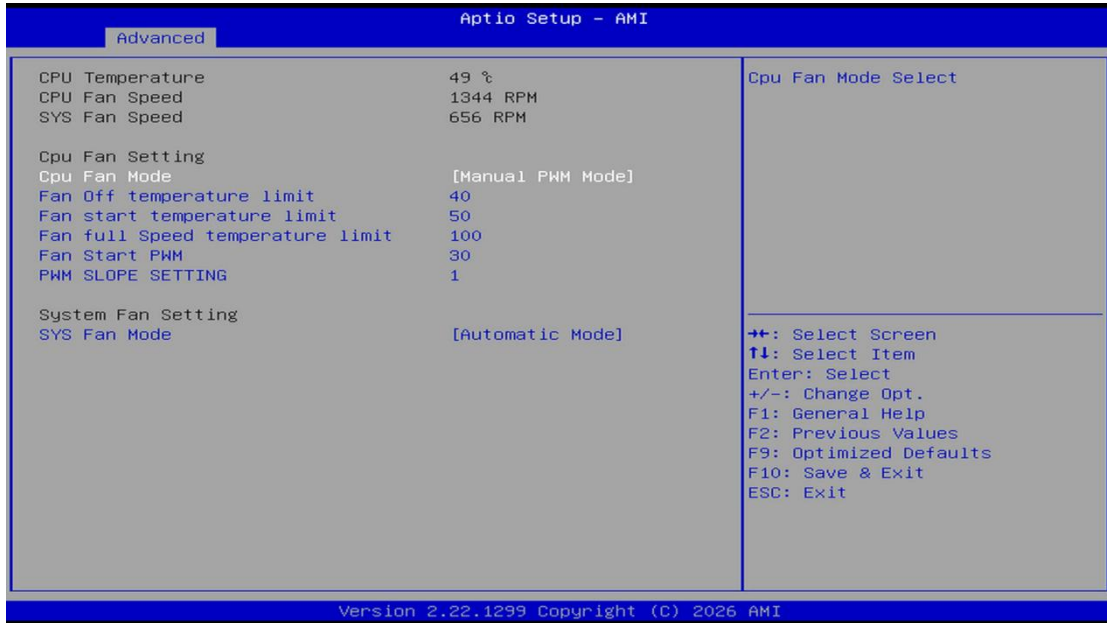
最終ファン速度＝最大ファン速度×PWM デューティサイクル。

PWM デューティサイクル＝[初期デューティサイクル設定値＋(現在のデバイス温度－ファン開始温度)×PWM スロープ設定] ×100%。



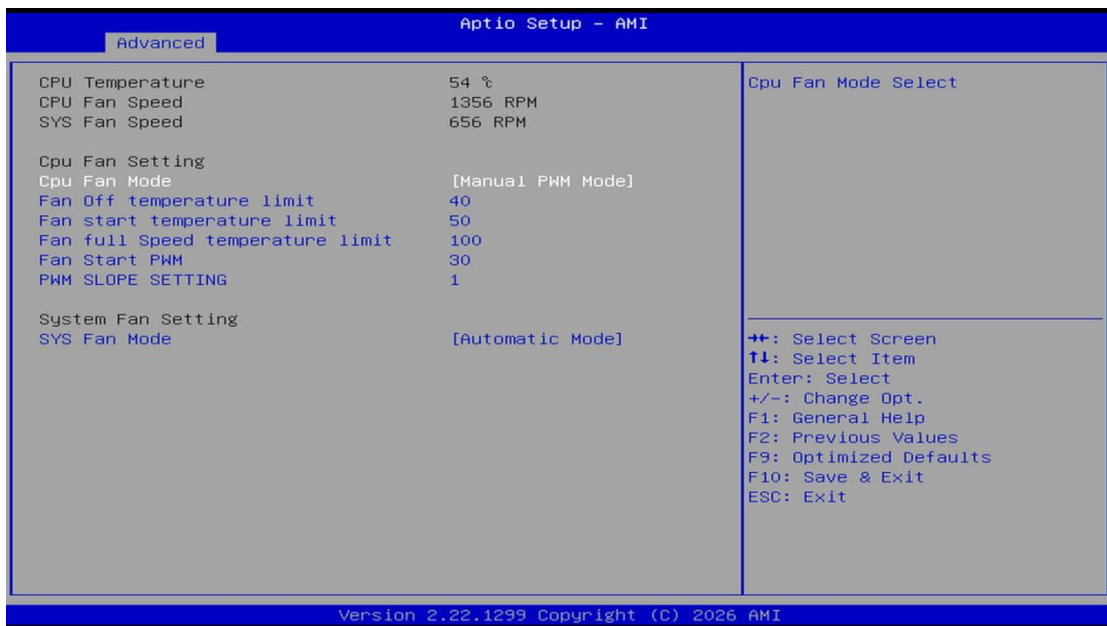
6. ファン開始温度の制限値を変更する

値を直接入力するか、Enter キーを押してから+ / -キーで Fan Start temperature limit の値を調整できます。この値は、ファンが動作を開始する最低温度を設定します。



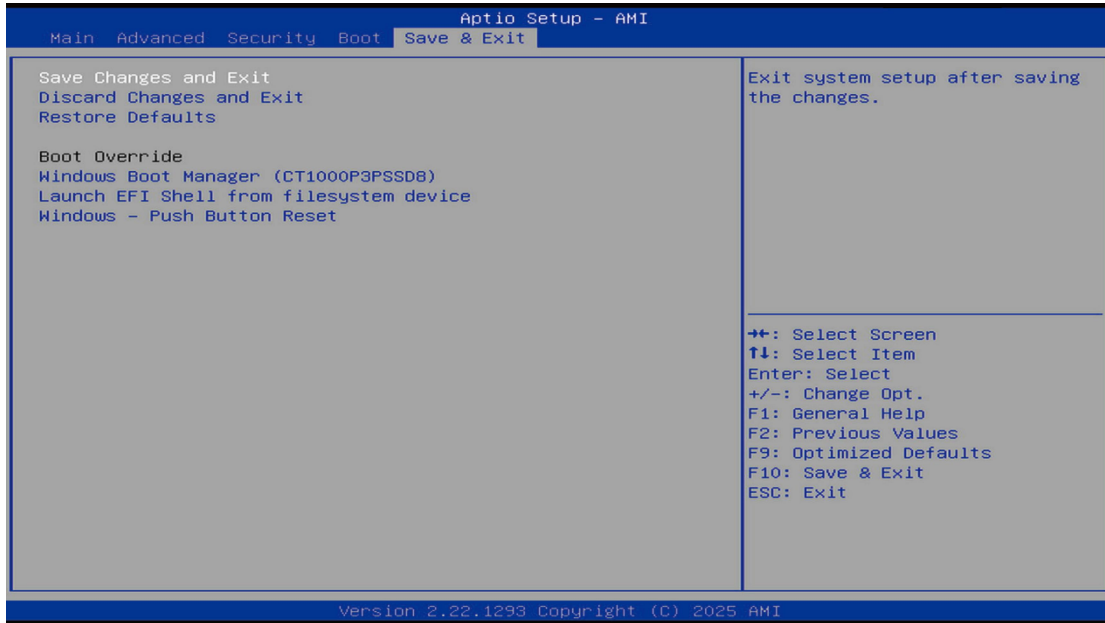
7. Fan Start PWM（初期デューティサイクル）の値を変更する（推奨されません）

Fan Start PWM の値を手動で調整します（設定値×100%）。この値により、ファン速度の割合（最大ファン速度×（設定値×100%））が決まります。



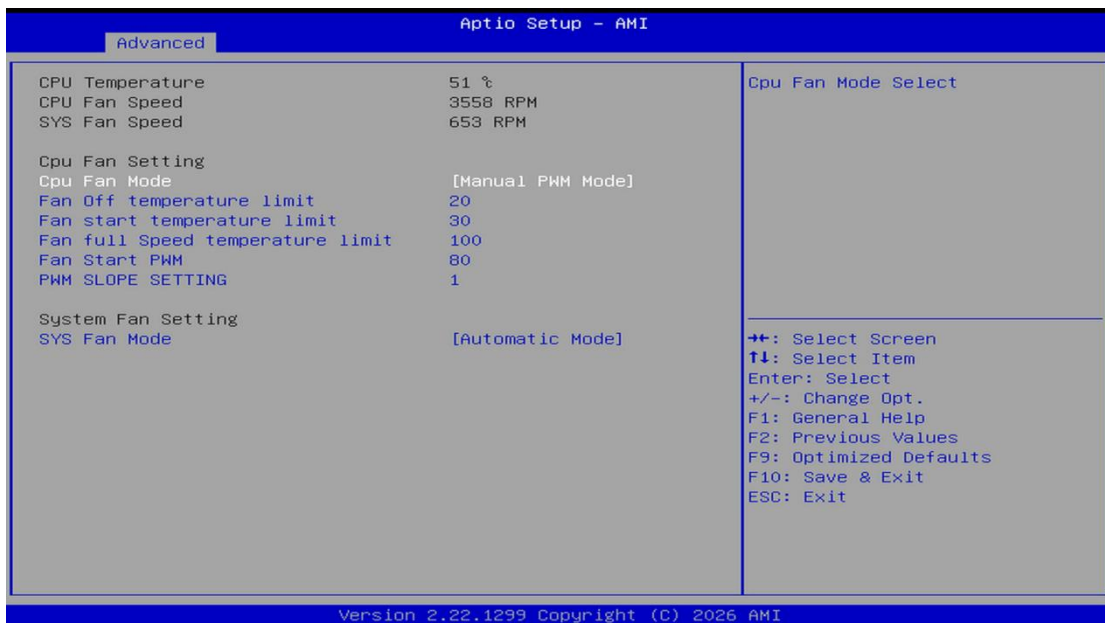
8. Save Changes and Exit を実行する

右矢印キー（→）で Save & Exit 画面に移動します。Save Changes and Exit を選択し、Enter キーを押して設定を保存し、BIOS を終了します。



9. 固定ファン速度の設定を確認する

ESC キーを押して Hardware Monitor 画面に戻り、CPU ファン速度が正しく変更されているか確認します。



上記の手順を完了すると、ファン速度が変更されます。

ミニ PC のアップグレード

重要!

メモリモジュール、ワイヤレスネットワークカード、ソリッドステートドライブ（SSD）の取り付けまたはアップグレードは、専門知識を持つ方の指導のもとで行うことをおすすめします。追加サポートが必要な場合は、GMKtec 認定サービスセンターまでお問い合わせください。

取り付けを始める前に、手が乾いていることを確認してください。静電気によるコンポーネントの損傷を防ぐため、作業前に静電気防止リストストラップを着用するか、接地された金属面に触れてください。

注：本章の図は参考用です。スロットの外観はモデルによって異なる場合があります。

分解方法

本デバイスはプラスチック製スナップフィット構造を採用しており、トップカバーはネジを使用せずに固定されています。

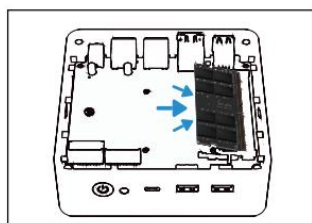
トップカバーの取り外し

1. ミニ PC の電源を切り、すべてのケーブルと周辺機器を取り外します。
2. ミニ PC を、底面を下にして安定した平らな場所に置きます。
3. 本体をしっかり押さえ、トップカバーの端からゆっくり持ち上げます。
4. 周囲のクリップを均等な力で1つずつ外し、トップカバーを取り外します。
5. 内部コンポーネント（メモリやストレージなど）をアップグレードした後、トップカバーをシャーシに合わせ、すべてのクリップが完全にはまるまで均等に押し下げます。

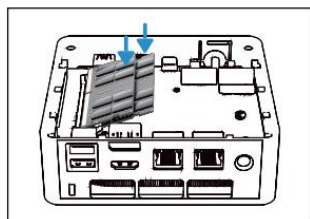
注：クリップや筐体の損傷を防ぐため、丁寧に作業してください。その他の内部コンポーネントを分解すると、保証対象外となる場合があります。

メモリモジュールの取り付け

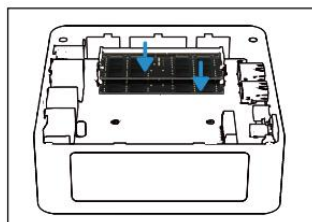
ミニ PC には 2 つの SO-DIMM スロットが搭載されており、最大 2 枚のメモリモジュールを取り付けることができます。



1. メモリモジュールをスロットの向きに合わせて挿入します。



2. カチッと音がして所定の位置に固定されるまで、メモリモジュールをゆっくり押し込みます。

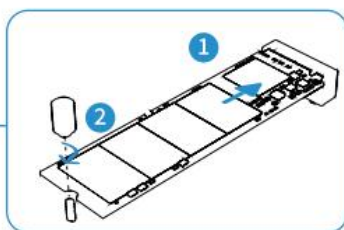
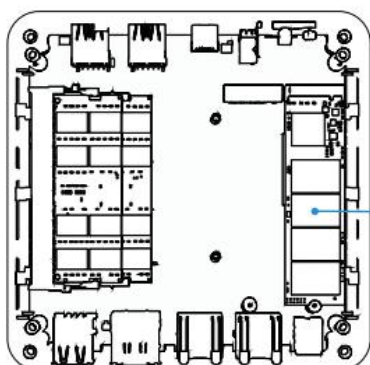


3. 同じ手順を繰り返して、追加のメモリモジュールを取り付けます。

*画像は参考用です。

M.2 SSD の取り付け

ミニ PC 内部には、M.2 スロットが 2 つあります。



*画像は参考用です。

M.2 SSD をミニ PC に取り付けます。

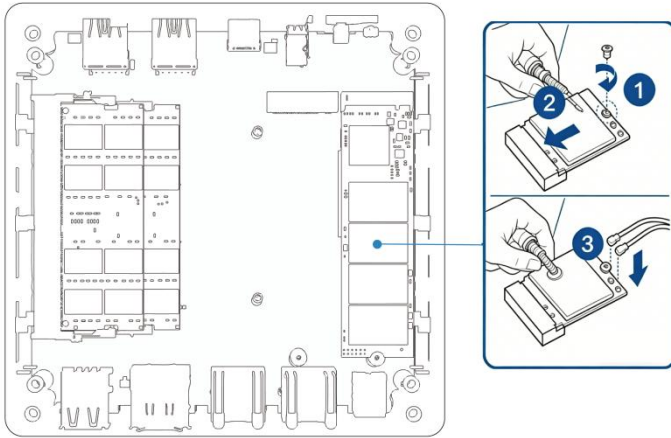
1. M.2 SSD をスロットの向きに合わせて挿入します。
2. M.2 SSD をスタンドオフに向かってゆっくり押し下げ、付属のネジで固定します。必要に応じて、同じ手順でもう 1 枚の M.2 SSD を取り付けます。

無線ネットワークカードの取り付け

1. ワイヤレスネットワークカードをスタンドオフに向かってゆっくり押し下げ、付属のネジで固定します。
2. アンテナをワイヤレスネットワークカードに取り付けます。

注:

アンテナをワイヤレスネットワークカードに接続すると、ワイヤレス信号の受信状態を改善できます。軽く「カチッ」と音がすれば、アンテナがワイヤレスネットワークカードにしっかり接続されています。



*画像は参考用です。

認証とコンプライアンス

FCC コンプライアンスに関する声明

本デバイスは、FCC 規則パート 15 に準拠しています。動作には、以下の 2 つの条件が適用されます。

- (1) 本デバイスは、有害な干渉を発生させないこと。
- (2) 本デバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したあらゆる干渉を受け入れること。

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更または改造を行った場合、本機器を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

注：本機器は、FCC 規則パート 15 に基づくクラス B デジタル機器の制限に適合していることが試験により確認されています。これらの制限は、住宅環境での使用において有害な干渉から適切に保護することを目的としています。本機器は無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合（本機器の電源をオフ / オンすることで確認できます）、次のいずれか、または複数の方法で改善をお試しください：受信アンテナの向きまたは位置を変更する。機器と受信機の距離を離す。受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。販売店または経験のあるラジオ / テレビ技術者に相談する。

EU 適合宣言

Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. は、

住所：中国広東省深セン市龍華区大浪街道浪口社区英泰路 8 号 英泰科匯広場 2 号ビル 9 階 518109

モデル番号:G11

以下の EU 指令に適合していることを宣言します。

電磁両立性 (EMC) 指令 (2014/30/EU)

低電圧指令 (LVD) 2014/35/EU

特定有害物質使用制限 (RoHS) 指令 (2011/65/EU)、(2015/863/EU)

無線機器指令 (RED) (2014/53/EU)

適用整合規格:

1. 低電圧指令 (LVD) 2014/35/EU

EN IEC 62368-1:2020+A11:2020 (IT/AV 機器の安全性)

EN IEC 62311:2020 (EMF ばく露制限)

2. 電磁両立性 (EMC) 指令 2014/30/EU

EN 55032:2015/A11:2020 (エミッション)

EN 55035:2017/A11:2020 (イミュニティ)

EN IEC 61000-3-2:2019/A1:2021 (高調波)

EN 61000-3-3:2013/A2:2021 (電圧変動)

3. 無線機器指令 (RED) 2014/53/EU

EN 300 328 V2.2.2 (2019-07) (2.4GHz 帯、例: Wi-Fi / Bluetooth)

EN 301 893 V2.1.1 (2017-05) (5GHz 帯、例: Wi-Fi 5/6)

EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11) (無線機器の一般 EMC)

EN 301 489-17 V3.3.1 (2024-09) (2.4/5GHz 固有 EMC) EN 18031-1:2024

EN 18031-2:2024

4. 特定有害物質使用制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU

IEC 62321 シリーズ（制限物質の試験）：

IEC 62321-3-1:2013（鉛、水銀、カドミウムのスクリーニング）

IEC 62321-5:2013（Cr6 および PBB/PBDE） IEC 62321-4:2013 + AMD1:2017 CSV（ポリマー / 電子部品中の Hg）

IEC 62321-6:2015（プラスチック中のフタル酸エステル）

IEC 62321-7-1:2015（六価クロム）

IEC 62321-7-2:2017（ポリマー中の Br/Cl）

IEC 62321-8:2017（コーティング中のフタル酸エステル）

本製品には、EU 規制への適合を示す CE マークが表示されています。

上記製品は、該当する EU 指令の必須要求事項をすべて満たしています。試験報告書およびリスク評価を含む完全な技術文書は保管され、市場投入後 10 年間、関係当局の検査に対応できる状態に維持されます。

署名者および代理人：Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. コンプライアンス責任者 2026 年 4 月 中国・深セン

付録

安全上の警告と注意事項

人体への危害、機器の損傷、または動作異常を防ぐため、ご使用前に以下の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

使用環境

本デバイスを、ほこりの多い場所、湿気の多い場所、または極端な温度環境に置かないでください。

動作温度：0°C～40°C、相対湿度：10%～90%RH（結露なきこと）。

ラジエーターやヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。

平らでない場所や不安定な場所に置かないでください。専用スタンドが付属している場合は、必ず使用してください。

放熱のため、デバイス周囲に十分な通気スペースを確保してください。短絡を防ぐため、紙くず、ネジ、ワイヤーなどの小さな物をポートや開口部に近づけないでください。

電源に関する安全上の注意

本製品専用の純正電源アダプターのみをご使用ください。互換性のないアダプターを使用すると、内部コンポーネントが損傷するおそれがあります。

防水について

本製品は防水仕様ではありません。常に乾燥した状態でご使用ください。

操作とメンテナンス

短絡や回路損傷を防ぐため、デバイスの開口部や内部部品に鋭利な物や異物を挿入しないでください。

デバイスを落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。

設置中または使用中は、通気部を身体から 20cm 以上離してください。

すべてのメンテナンスおよび修理は、認定サービス担当者が行う必要があります。お客様ご自身で分解・改造しないでください。

使用上の注意

ご使用前に、すべてのコンポーネントが正常に動作していること、電源ケーブルに損傷がなく、正しく接続されていることを確認してください。

製品は乾燥した環境で保管してください。雨、湿気、ミネラルを含む液体は電子回路を腐食させる可能性があります。感電や損傷を防ぐため、製品を清掃または移動する前に、必ずすべての電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

製品の使用中に以下の問題、またはその他の技術的な問題が発生した場合は、正規販売店またはサポート窓口までお問い合わせください。

- 電源ケーブルまたは充電器が損傷している。
- コンピューターまたは付属品が水に濡れた。
- 指示に従ってもコンピューターが正常に動作しない。
- コンピューターを落下させた、または筐体が破損した。
- コンピューターの動作や性能に異常がある。

リチウム電池に関する安全上の警告

電池を誤って交換すると、爆発のおそれがあります。メーカーの指示に従い、同じ種類または同等モデルの電池のみを使用してください。使用済み電池は、メーカーの指示および地域の規定に従って廃棄してください。

分解・再組み立てを行わないでください。警告

お客様ご自身で分解・修理しないでください。許可なく分解した場合、保証は無効になります。

サービスとサポート

当社の多言語公式サイトをご覧ください。

ウェブサイト: www.gmktec.com

Facebook: [@gmktecdotcom](https://www.facebook.com/gmktecdotcom)

Twitter: [@gmktecdotcom](https://twitter.com/gmktecdotcom)

Instagram: [@gmktec_official](https://www.instagram.com/gmktec_official)

アフターサービス

メール: support@gmktec.com

販売窓口: gmk@gmktec.com



Official Website



Facebook Group